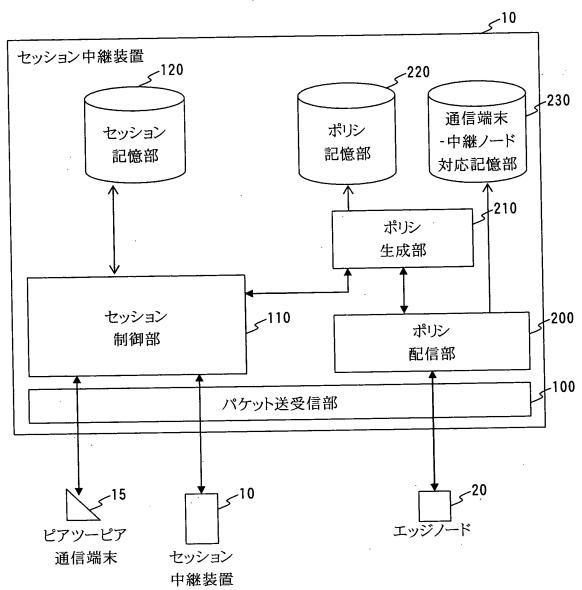
## 電子出願図面用紙

W1290-01

【図1】



### 作成上の注意

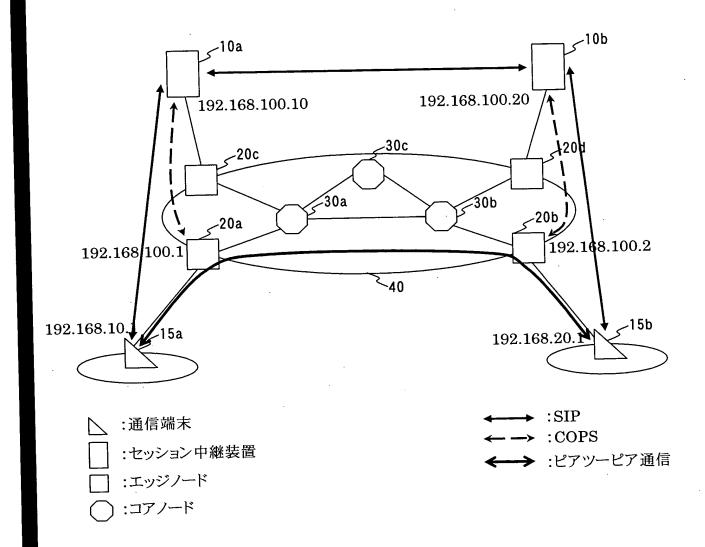
1. 発明の結鎖を最も良く表す図を図1とする。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出版端末のイメージリーダ(200dpt)で飲み込まれるため次の点に配慮する。
- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて配入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(機) 1 4 8 mm)に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
- 例面を示す部分には、ハッチングを施す。 塗りつぶしてはならない。
- 1 1. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
- 12. 投、数式も上記に準じて作成する。

# for windows

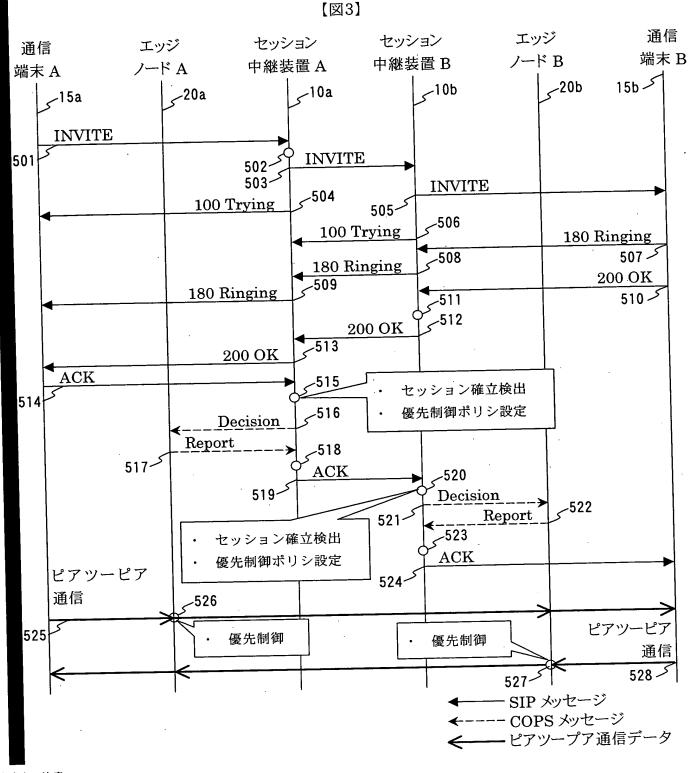
【図2】



- 1、発明の特徴を最も良く表す図を図1とする。
- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1 4.8 mm) に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。 1.0. 図面は電子出願端末のイメージリーダ(200dpl)で読み込まれるため次の点に配慮する。
  - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きぐ(L2ポイント程度以上)する。
  - b. 断面を示す部分には、ハッチングを施す。 盆りつぶしてはならない。
  - lulu 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
    - 12. 安、数式も上記に準じて作成する。

### 電子出願図面用紙 for windows



- 1. 発明の特徴を最も良く表す図を図1とする。
- 3. 中心線は配入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1 4 8 mm) に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連収品号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出額端末のイメージリーダ(200dpt)で読み込まれるため次の点に配慮する。
  - 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
  - b. 断面を示す部分には、ハッチングを施す。 塗りつぶしてはならない。
  - 11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。

  - 12. 表、数式も上記に準じて作成する。

# 電子出願図面用紙

### 【図4】

800 INVITE sip:UserB@192.168.100.20 SIP/2.0 Via: SIP/2.0/UDP 192.168.10.1; branch=z9hG4bK352007m From: <sip:UserA@192.168.100.10>; tag=111 To: <sip:UserB@192.168.100.20> Call-ID: INV@UserA2B CSeq: 1 INVITE Contact: <sip:192.168.10.1> Content-Type: application/sdp \_801 v=0o-userA 2890844526 2890842807 IN IP4 192.168.10.1 s=QoS enable P2P i=A Peer to Peer with Quality of Service Control u=http://www.example.com/userA/p2p.txt -810 e=userA@ c=IN IP4 192.168.10.1 t=2873397496 2873404696 a=recvonly m=audio 49170 RTP/AVP 0

作成上の注意

1 発明の特徴を最も良く表す図を図1とする。

3. 中心線は記入しない。

4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。

5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。

6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。

7. 図面は上配枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1 4 8 mm) に納める。

8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を $20\,\mathrm{mm}$ はなすこと。

2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連絡番号を付し、番号類に配列する。 10. 図面は電子出額端末のイメージリーダ(200dpl)で読み込まれるだめ次の点に配慮する。

a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく41-2ポイント程度以上)する。

b. 財面を示す部分には、ハッチングを施す。強りつぶしてはならない。

1 L 図面はA4サイズの用紙に設長にプリントする。

12. 表、数式も上記に準じて作成する。

## 出願図面用紙 for windows

DSCP 値 中継ネットワーク
送信先ポート 49171
送信先ア・レス 送信先ポート 192,168,20.1 49171
送信元ポート 送信先71.レス 送信先ポート 49171 49171
送信元パレス 送信元ポート 送信先パレス 送信先ポート 192 168 20.1 49171
From tag 送信元パレス 送信元ポート 送信先パレス 送信先ポート 100 150 10 1 49171
ag 送信元パレス 送信元ポート 送信先パレス 送 100 160 101 40170 192 168 20.1

- 1. 発明の特徴を最も良く数す図を図1とする。
- 3. 中心線は配入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(機) 1.4·8 mm) に納める。
- 8. 図1、図2などの数示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連絡番号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出願端末のイメージリーダ(200dpl)で数み込まれるため次の点に配慮する。
  - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
  - **・ 版画を示す部分には、ハッチングを箱ず、在りつぶしてはならない。**
  - 11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
  - 12. 表、数式も上記に準じて作成する。

エッジノード IP アドレス 192.168.100.1 通信端末 IP アドレス 192.168.10.1

- 1. 発明の特徴を最も良く表す図を図1とする。
- 3. 中心線は配入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1.4.8 mm) に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号類に配列する。 10. 図面は電子出頭端末のイメージリーダ(200向1)で読み込まれるため次の点に配慮する。
  - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(1-2ボイント程度以上)する。
  - b. 断面を示す部分には、JAツチングを施す。 全りつぶしてはならない。
  - 1.1.、図面はA4サイズの用紙に就長にグリントする。

  - 12. 投、数式も上記に準じて作成する。

## 出願図面用紙 for windows

【図7】

IF

(送信元 IP アドレス=192.168.10.1) AND

(送信元ポート番号=49170) AND

(送信先 IP アドレス=192.168.20.1) AND

(送信先ポート番号=49171) AND

THEN

DSCP = 0x001010

-1001

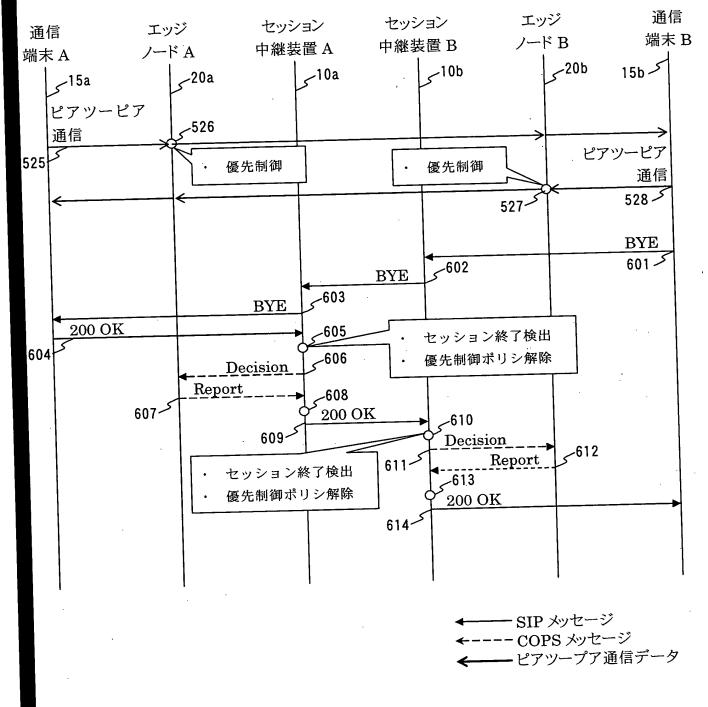
-1000

- 1. 発明の特徴を最も良く表す図を図1とする。
- 3、中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1.4 8 mm) に納める。
- 8. 図1、図2などの数示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を $20\,\mathrm{mm}$ はなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側性図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出頭端末のイメージリーダ(200dpl)で読み込まれるため次の点に配慮する。
  - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポインド程度以上)する。
  - b. 斯面を示す部分には、ハッチングを施す。 強りつぶしてはならない。
  - 1.1. 図面はA.4.サイズの用紙に縦長にプリントする。
    - 12. 安、数式も上記に準じて作成する。

# ·出願図面用紙 for windows



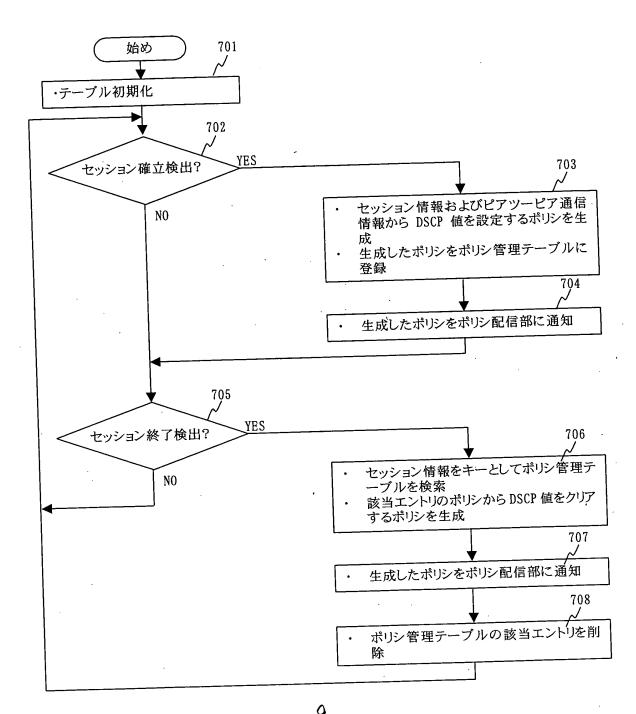


- 1. 発明の特徴を最も良く安す図を図1とする。
- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) ) 4 8 mm)に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出頭端末のイメージリーダ(200dpt)で競み込まれるため次の点に配慮する。
  - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きぐ() 2ポイント程度以上)する。
  - b. 斯面を示す部分には、ハッチングを施す。 塗りつぶしてはならない。
  - 11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。

  - 12. 没、数式も上記に即じて作成する。

[図9]

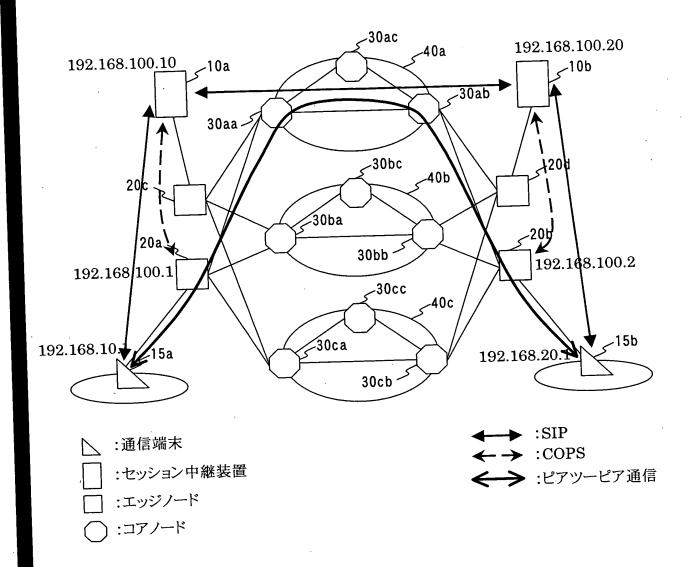


- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、最号順に配列する。 10. 図面は電子出願端末のイメージリーダ(200dpt)で説み込まれるため次の点に配慮する。
- 3、中心線は配入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1 4 8 mm) に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- - 8 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイツ下程度以上)する。
  - b. 断面を示す部分には、プッチングを施す。 益りつぶしてはならない。
- 11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリンドする。
- 12. 投、数式も上記に準じて作成する。

# 子出願図面用紙 for windows

【図10】



- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1 4 8 mm) に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図-1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出願端末のイメージリーダ(200dpt)で読み込まれるため次の点に配慮する。
  - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(L2ポイント程度以上)する。
  - b. 斯面を示す部分には、ハッチングを施す。 強りつぶしてはならない。
  - 1-1. 図面はA 4サイズの用紙に破長にプリントする。

  - 12. 波、数式も上記に準じて作成する。

# 電子出願図面用紙 for windows

### 【図 11】

-900 SIP/2.0 200 OK Via: SIP/2.0/UDP 192.168.10.1; branch=z9hG4bK352007m Via: SIP/2.0/UDP 192.168.100.10; branch=z9hG4bK3721532289 Via: SIP/2.0/UDP 192.168.10.020; branch=z9hG4bKaa92ca8 From: <sip:UserA@192.168.100.10>; tag=111 To: <sip:UserB@192.168.100.20>;tag=946 Call-ID: INV@UserA2B CSeq: 1 INVITE Contact: <sip:192.168.20.1> Content-Type: application/sdp -901 v=0o=userB 2890844526 2890842807 IN IP4 192.168.20.1 s=QoS enable P2P i=B Peer to Peer with Quality of Service Control u=http://www.example.com/userB/p2p.txt e=userB@ c=IN IP4 192.168.20.1 t=2873397496 2873404696 a=recvonly m=audio 49171 RTP/AVP 0

- 1. 発明の特徴を最も良く姿す図を図1とする。
- 3. 中心数は起入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出枠を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図にはける。
- 7. 図面は上記枠内((桜) 2 1 5 mm×(樹) 1 4 8 mm)に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を $20\,\mathrm{mm}$ はなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出額端末のイメージリーダ(200 dpt)で読み込まれるため次の点に配慮する。
  - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
  - b. 斯面を示す部分には、ハッチングを施す。 強りつぶしてはならない。
  - 1-1: 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。

  - 12. 表、数式も上記に申じて作成する